

平均変化率・微分係数クイズ

1 真空中で、静止していた物体が、落下し始めてから x 秒間に落ちる距離を y m とすると、
 y は x の関数で、次の式で与えられる。

$y=4.9x^2$

この落下運動において、2 秒後における瞬間の速さを求めよ。

解答 19.6 m/s

解説

a 秒後から b 秒後までの間の平均の速さは

$$\frac{4.9b^2-4.9a^2}{b-a}=4.9(b+a)$$

であるから、2 秒後から b 秒後までの間の平均の速さは

$4.9(b+2)$ m/s …… ①

2 秒後における瞬間の速さは、①において b を限りなく 2 に近づけたもので

$4.9(2+2)=19.6$ すなわち 19.6 m/s

2 関数 $f(x)=x^2$ の $x=2$ における微分係数 $f'(2)$

$$f'(2)=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{f(2+h)-f(2)}{h}=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{(2+h)^2-2^2}{h}=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{4h+h^2}{h}$$
$$=\lim_{h\rightarrow 0}(4+h)=4$$

解説

3 関数 $f(x)=x^3+2$ の $x=1$ における微分係数 $f'(1)$ を求めよ。

解答 3

解説

$$f'(1)=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{f(1+h)-f(1)}{h}$$
$$=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{\{(1+h)^3+2\}-(1^3+2)}{h}$$
$$=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{3h+3h^2+h^3}{h}=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{h(3+3h+h^2)}{h}$$
$$=\lim_{h\rightarrow 0}(3+3h+h^2)=3$$

4 関数 $f(x)=-x^3+2x^2$ について、次の微分係数を求めよ。

- (1) $f'(0)$ (2) $f'(1)$ (3) $f'(-3)$

解答 (1) 0 (2) 1 (3) -39

解説

$f'(x)=-3x^2+4x$

(1) $f'(0)=-3\cdot 0^2+4\cdot 0=0$

(2) $f'(1)=-3\cdot 1^2+4\cdot 1=1$

(3) $f'(-3)=-3\cdot (-3)^2+4\cdot (-3)=-39$

5 $f(x)=2x^2+3x+1$ について、次の微分係数を求めよ。[各 7 点]

- (1) $f'(1)$ (2) $f'(-1)$

解答 $f'(x)=2\cdot 2x+3=4x+3$

(1) $f'(1)=4\cdot 1+3=7$

(2) $f'(-1)=4\cdot (-1)+3=-1$

解説

$f'(x)=2\cdot 2x+3=4x+3$

(1) $f'(1)=4\cdot 1+3=7$

(2) $f'(-1)=4\cdot (-1)+3=-1$

6 (1) $x=1$ から $x=3$ まで変化するとき、 $f(x)=x^3-2x$ の平均変化率を求めよ。

(2) (1) の $f(x)$ について、微分係数 $f'(1)$ を定義に従って求めよ。

解答 (1) 11 (2) 1

解説

(1) $\frac{f(3)-f(1)}{3-1}=\frac{(3^3-2\cdot 3)-(1^3-2\cdot 1)}{2}=\frac{21-(-1)}{2}=11$

(2) $f(1+h)-f(1)=\{(1+h)^3-2(1+h)\}-(1^3-2\cdot 1)$
 $=1+3h+3h^2+h^3-2-2h-(-1)$
 $=h^3+3h^2+h$

よって $f'(1)=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{f(1+h)-f(1)}{h}=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{h^3+3h^2+h}{h}$
 $=\lim_{h\rightarrow 0}(h^2+3h+1)=1$

7 (1) 関数 $f(x)=2x^3+3x^2-8x$ について、 $x=-2$ における微分係数を求めよ。

(2) 2 次関数 $f(x)$ が次の条件を満たすとき、 $f(x)$ を求めよ。

$f(1)=-3,$ $f'(1)=-1,$ $f'(0)=3$

(3) 2 次関数 $f(x)=x^2+ax+b$ が $2f(x)=(x+1)f'(x)+6$ を満たすとき、定数 a, b の値を求めよ。

解答 (1) $f'(-2)=4$ (2) $f(x)=-2x^2+3x-4$ (3) $a=2, b=4$

解説

(1) $f'(x)=6x^2+6x-8$

したがって $f'(-2)=6\cdot (-2)^2+6\cdot (-2)-8=4$

(2) $f(x)=ax^2+bx+c$ ($a\neq 0$) とすると $f'(x)=2ax+b$

$f(1)=-3$ から $a+b+c=-3$

$f'(1)=-1$ から $2a+b=-1$

$f'(0)=3$ から $b=3$

これを解いて $a=-2, b=3, c=-4$

したがって $f(x)=-2x^2+3x-4$

(3) $f(x)=x^2+ax+b$ から $f'(x)=2x+a$

与えられた等式に代入すると

$2(x^2+ax+b)=(x+1)(2x+a)+6$

整理して $2x^2+2ax+2b=2x^2+(a+2)x+a+6$

これが x についての恒等式であるから、両辺の係数を比較すると

$2a=a+2,$ $2b=a+6$

これを解いて $a=2, b=4$

8 (1) 関数 $f(x)=-x^3+4x^2-2$ について、 $x=2$ における微分係数を求めよ。

(2) 2 次関数 $f(x)$ が次の条件を満たすとき、 $f(x)$ を求めよ。

$f(0)=8,$ $f'(0)=-4,$ $f'(2)=0$

(3) 関数 $f(x)=x^3+ax^2+bx+1$ について、 $3f(x)-xf'(x)=2x+3$ がすべての x の値について成り立つとき、 a, b の値を求めよ。ただし a, b は実数の定数とする。

解答 (1) 4 (2) $f(x)=x^2-4x+8$ (3) $a=0, b=1$

解説

(1) $f'(x)=-3x^2+8x$

したがって $f'(2)=-3\cdot 2^2+8\cdot 2=4$

別解 微分係数の定義により $f'(2)=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{f(2+h)-f(2)}{h}$

$f(2+h)-f(2)=-(2+h)^3+4(2+h)^2-2-(-2^3+4\cdot 2^2-2)$
 $=-h^3-2h^2+4h$

よって $f'(2)=\lim_{h\rightarrow 0}\frac{-h^3-2h^2+4h}{h}=\lim_{h\rightarrow 0}(-h^2-2h+4)=4$

(2) $f(x)=ax^2+bx+c$ ($a\neq 0$) とすると $f'(x)=2ax+b$

$f(0)=8$ から $c=8$ $f'(0)=-4$ から $b=-4$

$f'(2)=0$ から $4a+b=0$

これを解いて $a=1, b=-4, c=8$

したがって $f(x)=x^2-4x+8$

(3) $f(x)=x^3+ax^2+bx+1$ から $f'(x)=3x^2+2ax+b$

与えられた等式に代入すると

$3(x^3+ax^2+bx+1)-x(3x^2+2ax+b)=2x+3$

整理して $ax^2+2bx+3=2x+3$

これが x についての恒等式であるから、両辺の係数を比較すると

$a=0,$ $2b=2$ よって $a=0, b=1$

9 次の関数の与えられた範囲における平均変化率を求めよ。

(1) $f(x)=-3x+5$ ($1\leq x\leq 2$)

(2) $f(x)=x^2+3x$ ($-1\leq x\leq 3$)

(3) $f(x)=-2x^3$ ($-3\leq x\leq 1$)

(4) $f(x)=x^2-3$ ($a\leq x\leq a+1$)

解答 (1) -3 (2) 5 (3) -14 (4) $2a+1$

解説

(1) $\frac{f(2)-f(1)}{2-1}=-1-2=-3$

(2) $\frac{f(3)-f(-1)}{3-(-1)}=\frac{18-(-2)}{4}=5$

(3) $\frac{f(1)-f(-3)}{1-(-3)}=\frac{-2-54}{4}=-14$

(4) $\frac{f(a+1)-f(a)}{(a+1)-a}=\{(a+1)^2-3\}-(a^2-3)=2a+1$

10 次の関数の与えられた x の値における微分係数を求めよ。

(1) $f(x) = -x^2 + 3x - 4$, $x = -2$ (2) $f(x) = 2x^3 - x^2$, $x = 1$

解答 (1) 7 (2) 4

解説

(1) $f'(-2) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(-2+h) - f(-2)}{h} = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{\{ -(-2+h)^2 + 3(-2+h) - 4 \} - (-14)}{h}$
 $= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{7h - h^2}{h} = \lim_{h \rightarrow 0} (7 - h) = 7$

(2) $f'(1) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(1+h) - f(1)}{h} = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{\{ 2(1+h)^3 - (1+h)^2 \} - 1}{h}$
 $= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{4h + 5h^2 + 2h^3}{h} = \lim_{h \rightarrow 0} (4 + 5h + 2h^2) = 4$

11 次の関数について、与えられた微分係数を求めよ。

(1) $f(x) = -3x^2 + 2x + 4$, $f'(0)$ (2) $f(x) = x^3 - 4x + 3$, $f'(1)$

解答 (1) 2 (2) -1

解説

(1) $f'(x) = -3 \cdot 2x + 2 = -6x + 2$
よって $f'(0) = -6 \cdot 0 + 2 = 2$

(2) $f'(x) = 3x^2 - 4$
よって $f'(1) = 3 \cdot 1^2 - 4 = -1$

12 次の関数 $f(x)$ について、 $x = a$ における微分係数 $f'(a)$ を求めよ。また、 $f'(a)$ が、 $1 \leq x \leq 2$ における平均変化率に一致するとき、 a の値を求めよ。

(1) $f(x) = x^2 - x$ (2) $f(x) = x^3 - x^2 + 1$

解答 (1) $f'(a) = 2a - 1$, $a = \frac{3}{2}$ (2) $f'(a) = 3a^2 - 2a$, $a = \frac{1 \pm \sqrt{13}}{3}$

解説

(1) $f(x) = x^2 - x$ から $f'(x) = 2x - 1$
よって $f'(a) = 2a - 1$

また、 $1 \leq x \leq 2$ における平均変化率は $\frac{f(2) - f(1)}{2 - 1} = \frac{2 - 0}{1} = 2$

よって $2a - 1 = 2$ ゆえに $a = \frac{3}{2}$

(2) $f(x) = x^3 - x^2 + 1$ から $f'(x) = 3x^2 - 2x$
よって $f'(a) = 3a^2 - 2a$

また、 $1 \leq x \leq 2$ における平均変化率は $\frac{f(2) - f(1)}{2 - 1} = \frac{5 - 1}{1} = 4$

よって $3a^2 - 2a = 4$

これを解いて $a = \frac{1 \pm \sqrt{13}}{3}$

13 x が 1 から 2 まで変化するとき、次の関数の平均変化率を求めよ。

(1) $f(x) = 2x^2 + x$ (2) $f(x) = x^3$

解答 (1) 7 (2) 7

解説

(1) 求める平均変化率は $\frac{f(2) - f(1)}{2 - 1} = (2 \cdot 2^2 + 2) - (2 \cdot 1^2 + 1) = 7$

(2) 求める平均変化率は $\frac{f(2) - f(1)}{2 - 1} = 2^3 - 1^3 = 7$

14 3 次関数 $f(x) = x^3 + ax^2 + bx + 1$ が $f(1) = 1$, $f'(1) = 0$ を満たすとき、定数 a , b の値を求めよ。

解答 $a = -2$, $b = 1$

解説

$f'(x) = 3x^2 + 2ax + b$

$f(1) = 1$ から $1 + a + b + 1 = 1$ よって $a + b = -1$ …… ①

$f'(1) = 0$ から $3 + 2a + b = 0$ よって $2a + b = -3$ …… ②

①, ② を解いて $a = -2$, $b = 1$

15 関数 $f(x) = 2x^3 + 5x^2 - 3x + 7$ について、次の値を求めよ。

(1) $f'(0)$ (2) $f'(3)$ (3) $f'(-2)$

解答 (1) -3 (2) 81 (3) 1

解説

$f'(x) = 2 \cdot 3x^2 + 5 \cdot 2x - 3 = 6x^2 + 10x - 3$

(1) $f'(0) = 6 \cdot 0^2 + 10 \cdot 0 - 3 = -3$

(2) $f'(3) = 6 \cdot 3^2 + 10 \cdot 3 - 3 = 81$

(3) $f'(-2) = 6 \cdot (-2)^2 + 10 \cdot (-2) - 3 = 1$

16 次の関数の与えられた x の値の範囲における平均変化率を求めよ。[各 10 点]

(1) $y = 3x + 1$ ($0 \leq x \leq 2$) (2) $y = x^2 - 2x + 3$ ($-1 \leq x \leq 2$)

解答 (1) $f(x) = 3x + 1$ とおく。

求める平均変化率は $\frac{f(2) - f(0)}{2 - 0} = \frac{7 - 1}{2} = 3$

(2) $f(x) = x^2 - 2x + 3$ とおく。

求める平均変化率は $\frac{f(2) - f(-1)}{2 - (-1)} = \frac{3 - 6}{3} = -1$

解説

(1) $f(x) = 3x + 1$ とおく。

求める平均変化率は $\frac{f(2) - f(0)}{2 - 0} = \frac{7 - 1}{2} = 3$

(2) $f(x) = x^2 - 2x + 3$ とおく。

求める平均変化率は $\frac{f(2) - f(-1)}{2 - (-1)} = \frac{3 - 6}{3} = -1$

17 定義に従って、次の関数の与えられた x の値における微分係数を求めよ。[各 15 点]

(1) $f(x) = 2x + 1$ ($x = 1$) (2) $f(x) = 2x^2 - x + 3$ ($x = 2$)

解答 (1) $f'(1) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(1+h) - f(1)}{h}$
 $= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{\{ 2(1+h) + 1 \} - 3}{h}$
 $= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{2h}{h} = \lim_{h \rightarrow 0} 2 = 2$

(2) $f'(2) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(2+h) - f(2)}{h}$
 $= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{\{ 2(2+h)^2 - (2+h) + 3 \} - 9}{h}$
 $= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{7h + 2h^2}{h} = \lim_{h \rightarrow 0} (7 + 2h) = 7$

解説

(1) $f'(1) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(1+h) - f(1)}{h}$
 $= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{\{ 2(1+h) + 1 \} - 3}{h}$
 $= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{2h}{h} = \lim_{h \rightarrow 0} 2 = 2$

(2) $f'(2) = \lim_{h \rightarrow 0} \frac{f(2+h) - f(2)}{h}$
 $= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{\{ 2(2+h)^2 - (2+h) + 3 \} - 9}{h}$
 $= \lim_{h \rightarrow 0} \frac{7h + 2h^2}{h} = \lim_{h \rightarrow 0} (7 + 2h) = 7$